

アフリカの「個人支配」再考

共同研究会中間報告

佐藤章編

2006年3月

独立行政法人 日本貿易振興機構

アジア経済研究所

まえがき

本書は、アジア経済研究所において2005年度から2年間の予定で実施されている「アフリカの『個人支配』再考」研究会の中間報告書である。本研究会は、遠藤貢（東京大学大学院総合文化研究科）、落合雄彦（龍谷大学法学部）、栗本英世（大阪大学大学院人間科学研究科）、真島一郎（東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所）、武内進一、津田みわ（ともにアジア経済研究所）の6人の委員とともに、佐藤章（アジア経済研究所）が主査としてとりまとめを行うという形で実施されている。最終年度にあたる2006年度は、最終成果のとりまとめの年となる。その成果は、2007年度中に論文集として公刊される予定である。

この研究会では、サハラ以南アフリカ（以下アフリカ）の「統治者」、国王、大統領、首相、マルクス・レーニン主義国家における唯一党のトップ、軍事政権首班、暫定政権首班などを、このカッコ付きの表現で総称するに焦点を当て、アフリカ政治研究における新しい視点の開拓に取り組んできた。「統治者」は、現代アフリカ政治を語る際に欠かせない存在でありながら、これを正面から取り上げた研究は予想外に少ない。この研究会は、理論的枠組みが確立されていない研究領域に挑戦的に取り組んだ格好となった。論点をひとつひとつ手探りで探索していく作業には、並々ならぬ難しさがあったが、実に刺激的でもあった。難しいお願いにもかかわらず、主査の問題提起に真剣に応答してくださった6人の委員の皆さんに、深く感謝申し上げたい。

また、有益なコメントとともに研究会を盛り上げてくださった望月克哉、吉田栄一、牧野久美子、窪田朋子、原島梓（以上、アジア経済研究所）のオブザーバー各氏にも深く感謝申し上げたい。

2006年3月

佐藤章

目次

まえがき	3
目次	5
執筆者紹介	7
第1章 「統治者」再考という問題意識と可能性 - 序に代えて -	
佐藤章	9
はじめに	9
第1節 研究会発足に際しての問題意識と狙い	10
第2節 「個人支配」概念の相対化	12
第3節 各中間報告の概要	14
第2章 ソマリアにおけるシアド・バーレ体制とは 何だったのか？ - 「崩壊国家」という政治・社会状況を生んだ 政治力学をめぐって -	
遠藤貢	21
はじめに	21
第1節 先行研究	23
1 「個人支配」研究における四類型	23
2 「崩壊国家」の生成とその評価をめぐって	24
3 ソマリア研究の概要と「崩壊国家」としてのソマリア	27
第2節 シアド・バーレ体制の変容	29
1 体制確立以前のモハメド・シアド・バーレ	29
2 シアド・バーレ体制の時期区分	30
(1) 独立後の「議会制期」(文民政権期): 1960~1969年	31
(2) 1969年クーデタからオガデン戦争へ	32
(3) オガデン戦争の余波から家族・氏族王朝的支配へ	36
暫定的なまとめと今後の課題	41
表	49
第3章 ナイジェリアにおける軍事政権と個人支配	
落合雄彦	59
はじめに	59

第1節	歴代軍事政権の概観	61
第2節	個人支配性の比較考察	63
1	クーデタによる権力掌握	63
2	政策の立案実施	68
3	民政移管プログラム	79
むすびに代えて		84
表		87

第4章 ジョン・ガランにおける「個人支配」の研究序説

	栗本 英世	105
はじめに		105
第1節	ジョン・ガランについて	
	個人的記憶と研究対象としての諸問題	107
第2節	国民的英雄の誕生と突然の死	110
第3節	ライフヒストリー	115
資料		119

第5章 国家倫理と中間集団に関する覚書

- ウフエ=ボワニの寛容 -

	真島 一郎	123
第1節	はじめに - ナイフの倫理	123
第2節	倫理の歴史 - 中間集団論	127
1	デュルケム	129
2	西アフリカと中間集団	131
第3節	寛容の国家倫理	135

第6章 ケニア新憲法制定問題とキバキ政権

激化する権力抗争が生み出したもの

	津田 みわ	141
はじめに		141
第1節	前史	143
第2節	キバキ政権の誕生とボーマス・ドラフト	144
第3節	コンセンサス法案をめぐる攻防	146
第4節	国会選抜委員会方式による「新憲法案」作成	149
第5節	国民投票：キャンペーンの実態と投票結果	150
第6節	否決後の動向	152
表		157

第7章	ハビヤリマナ体制について考察するための資料	武内 進一	181
	はじめに		184
	第1節 ルワンダ虐殺関連人名録		185
	第2節 アカズに関する資料		252

第8章	アフリカの「統治者」一覧(資料)	佐藤 章	257
	第1節 本章の目的と意義について		257
	第2節 各記載項目に関する注記		259
	表		267

執筆者紹介

佐藤 章 (さとう・あきら) まえがき・第1章・第8章担当
 アジア経済研究所 地域研究センター アフリカ研究グループ

遠藤 貢 (えんどう・みつぎ) 第2章担当
 東京大学大学院 総合文化研究科 助教授

落合 雄彦 (おちあい・たけひこ) 第3章担当
 龍谷大学 法学部 助教授

栗本 英世 (くりもと・えいせい) 第4章担当
 大阪大学大学院 人間科学研究科 教授

真島 一郎 (まじま・いちろう) 第5章担当
 東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所 助教授

津田 みわ (つだ・みわ) 第6章担当
 アジア経済研究所 新領域研究センター 紛争・国際関係研究グループ

武内 進一 (たけうち・しんいち) 第7章担当
 アジア経済研究所 地域研究センター アフリカ研究グループ長
